

新 青天 白雲 塾



世界と日本を考える真のリーダーを育成する

不識庵

ご挨拶

あなたがステイヴ・ジョブズと対面する場面を想像してください。

その時、あなたは、おとなしく彼の発言を拝聴するだけではなく、パンデミック、地球温暖化、格差拡大、デジタル革命に伴う文明転換など、激動の時代に必須の「知的関心とヴィジョン」を示せるでしょうか？

自らの言葉で説得的に語るだけの熱意があり、かつ、そのための知的な準備はできているでしょうか？

次世代経営幹部には、世界の一流人材と対等に議論し合える存在になってほしい。これが「新青天白雲塾」の問題意識であり、目標です。

そのために、歴史、哲学、宗教、人類史、文明論、科学論などのリベラルアーツ的思考を通して、人類文明が直面している課題について深く掘り下げ、解決策を考え抜く力を身につけていただきたいと考えています。

企業人向け研修の多くは、経営戦略論などスキル系の研修が中心ですが、「新青天白雲塾」は、表面的な知識やスキルを磨くだけでは不十分だと考えています。

問題を深く捉え直し、解決策を構想する「根源的な問題解決力」を身につけることが必要です。

そのような力を身につけるためには、どうすればよいのでしょうか。何を、なぜ、いかに学ぶか——これを過(あやま)たずに見定めることが重要です。

塾生の皆さんには、異業種交流を含め、「新青天白雲塾」の研修を通して、リベラルアーツの核心に触れていただきます。

はてしない課題の大海に埋没しない人材、途方に暮れない腹の据わった人材、集中した知の探求を怠らない人材、リベラルアーツに造詣の深い人材こそ現代企業の経営には求められているからです。

二十一世紀の人類に共通の困難を全身で引き受けるほかならない経営幹部候補生に、「世界と日本」に貢献する度量と技倆を身につけていただきたいと思います。

教科書を開き、講義を聴くだけの受動的な「広く浅い」学習は、一過性であることを免れません。講座が終われば忘れてしまうでしょう。

また、各種メディアでもインターネットでも、一般向け教養教育は盛んです。どんな講座でも自宅に居ながらにして視聴可能な時代になりました。

しかし、リベラルアーツに「寝ながら学ぶ」ような便法は存在しません。

古典古代に起源をもつ人文知をビジネスに生かすためには、単なる座学だけでは不十分であり、「読み・書き・討議・発表する」実践的な訓練が必須です。

この体験を通し、ビジネスにおいて死活的に重要な「根源的な問題解決力」も、その前提たる「問題の所在をさぐり・表現し・共有する力」も身につくでしょう。

リベラルアーツ研修は、小手先の解決策ではなく、根本から「自社のあるべき姿」を考え直してみることにほかなりません。それこそが「新青天白雲塾」の目指すところです。

株式会社 不識庵

「新青天白雲塾」塾長

赤井茂樹

塾長 プロフィール

一九五六年、福島県生まれ。東京大学教養学部教養学科地域文化専攻フランス科卒業、株式会社朝日出版社にて取締役編集長などを務め、多数のリベラルアーツ関連書籍の出版を手掛けた。二〇二〇年より株式会社不識庵顧問、二〇二一年より「青天白雲塾」塾長。

「新 青天白雲塾」の対象および目的

[対象] 大手企業の経営幹部およびその候補者として嘱望されている中間管理職。

[目的] 企業の将来を担う幹部候補生は、決定的な変化の時代を生き抜かなくてはなりません。地球環境の危機、人工知能（AI）の台頭、民主主義と権威主義の対立、多様性と包摂の要請など、前代未聞というべき難題（の山）を見据え、解を探る必要があります。グローバル時代に立ちむかう日本人としての「自負・自尊」「軸」を確立し、組織を統括する時代の大局観のある人材の育成を目指します。

「新 青天白雲塾」の特徴

1. 歴史、哲学、宗教、人類史、文明論、科学論など、リベラルアーツを学びます。
2. 「なぜ学ぶか」「何を学ぶか」「いかに学ぶか」を深く理解し、人文知を実践知につなげる力を養います。
3. そのために、講座ごとに指定する「課題図書」（1講座あたり数冊）の読解に取り組んでいただきます（多読ないし精読あるいは要約）。
4. また、その際、「事前課題」を示してレポート等をご提出いただきます。すべての提出物にはコメントを付して受講生へフィードバックします。
5. 講師・塾長・受講生間の「双方向性の対話」を運営の基本形式とします。「事前課題」に対する5～8名のグループ発表（ないし個人発表）から毎回の講座が始まり、その後、講師や塾長を交えて議論します。
6. 業種を超えたグループでの議論が大いなる自己研鑽にもつながります。
7. 「青天白雲塾」は従来グループ単位の「討議・発表・質疑応答」を基本にしてきましたが、「新 青天白雲塾」ではこれを刷新し、①グループ研修、②個人指導、これら双方をプログラムに織り込みます。
8. 新プログラムを実施すべく、それぞれの専門分野で活躍中の多数の若手研究者を中心に、講師として参加を要請します。
9. 塾生を派遣していただいている企業へは、講座内容と受講生の発表等について、適宜フィードバックをいたします。

2022 年度募集概要

研修期間：

2022 年 6 月～12 月までのうち、約 6 か月
(講座日数 10 日程度 / 基本的に平日の 10 時から 17 時)。

受講対象：

大手企業の経営幹部およびその候補者として嘱望されている中間管理職。
各社 4 名以上～8 名以内。定員は 40 名程度。

申込受付期間：

第一次募集締め切り……………2022 年 2 月末日
第二次募集締め切り……………2022 年 3 月末日

お問い合わせ先：

office@fushikian.jp / TEL. 03-3292-0320 「新 青天白雲塾」担当

◎2022 年度から「新 青天白雲塾」は従来のプログラムを刷新し、より個人指導を徹底した形にします。プログラムの詳細につきましては、決定次第、可及的速やかに当社ホームページにて公開いたします (www.fushikian.jp)。

名称：株式会社 不識庵

設立：平成 22 年 2 月 22 日

代表取締役：中谷 巖

住所：〒101-0047 東京都千代田区内神田 1 丁目 14 番 4 号

電話: 03-3292-0320 / ファクシミリ: 03-3292-0321

活動内容：

世界と日本を考える真のトップリーダーを育成する『不識塾』、中堅中核ビジネスリーダー向け『新 青天白雲塾』のほか、企業内リベラルアーツ研修をお受けしています。

表紙

Vincent van Gogh, Almond Blossom, 1890

Van Gogh Museum, Amsterdam (Vincent van Gogh Foundation)